

平成 30 年 5 月 28 日

各 位

会 社 名 株式会社 Orchestra Holdings
代表者名 代表取締役社長 CEO 中村 慶郎
(コード番号：6533 東証マザーズ)
問合せ先 取締役 CFO 五代儀 直美
(TEL. 03-5794-3743)

デジタルアイデンティティとピクセラ マーケティングパートナーシップ契約を締結

当社子会社である株式会社デジタルアイデンティティ（本社：東京都渋谷区、代表取締役社長：鈴木 謙司、以下 デジタルアイデンティティ）と株式会社ピクセラ（東証第2部 6731 本社：大阪府大阪市、代表取締役社長：藤岡 浩、以下 ピクセラ社）は、このほどマーケティングパートナーシップ契約を締結し、2018年12月1日から国内で開始される4K実用放送に対応するAndroid TVを搭載したセットトップボックス（4KSmartTuner）の販売を中心に、EC通販領域で協業することで合意しました。



4K実用放送は、総務省が主導する4Kコンテンツや映像機器の普及のためのロードマップに従って、2018年12月1日に開始され、多くの家庭で4K映像を楽しめるようになります。

一方、2018年12月にはテレビ局が放送する4K映像番組等を受信できない4Kテレビが既に市場には9百万台に達するとされる中、ピクセラ社製の4KSmartTunerを提供していくことで、当該9百万台の4Kテレビに対して4K放送受信可能にする救済ソリューションを普及させてまいります。

ピクセラ社はこれまでOEMを中心とした販売展開をしてまいりましたが、4K実用放送が開始される2018年12月1日へ向けて、ピクセラ社ブランドでのEC通販による直販体制を構築することでピクセラ社製4KSmartTunerを拡販してまいります。

デジタルアイデンティティは、これまで蓄積してきたデジタルマーケティングナレッジや独自のアイデンティティ設計に基づき、デジタルマーケティングの戦略立案や運用を提供しております。カスタマージャーニーマップの作成からはじまり、WEBサイトやアプリ、システムの開発、それらへのSEO対策や広告集客、集客したユーザーに対するCRM・マーケティングオートメーションなど、

全デジタルソリューションを内製でラインナップし統合データマネジメントを実現することで、マーケティング活動の深部までコミットしてまいります。

両社は今回のパートナーシップを通じ、4K放送市場の革新を牽引するため、EC通販の直販体制を強化し、4K放送受信可能にするピクセラ社ソリューションを日本全国の隅々まで、本格的な普及を迅速に推進してまいります。

以 上